

精神障害者中央就業セミナー

体験発表者募集！

テーマ：「働く喜びを掘りよう」

精神障害者中央就業セミナーでの体験発表者を募集します。精神障害を持ちながらも、「働く生活」を実現しているあなたの体験をお寄せください。

【応募方法】 2,000字程度の体験談をお寄せください。その体験談をもとに発表者を選考させていただきます。

- **応募の対象者：**精神障害をお持ちの方で、障害を明らかにして雇用されている方（雇用形態は、正規雇用、パート、アルバイトなど。実名・顔写真の公表が可能な方に限らせていただきます）
- **お書きいただきたい内容：**どんな病気なのか・働くまでの経緯・仕事の内容・上司や同僚との関係・仕事上の配慮をしてもらっているのか、支援を受けている団体・スタッフのこと、「働く生活」の感想など
- **締切：2月9日（必着）**
選考結果：2月中旬頃までに、発表者を選考し、応募いただいた方に全員に、選考結果をご連絡いたします
- 体験発表していただく方には、謝金（10,000円）・交通費・宿泊費（実費）をお支払いいたします

【送付先】

- **郵便：**〒272-0031 千葉県市川市平田3-5-1 コンボ・就業セミナー係
- **FAX：**047-320-3871
（住所・氏名・電話番号を明記してください）
- **問い合わせ：**電話047-320-3870 コンボ・桶谷まで

【開催日】 平成21年3月13日(金) 13:00～15:00（予定）

【会場】 OVTA海外職業訓練センター
（東京駅よりJR京葉線40分、海浜幕張駅徒歩10分）

※本事業について：厚生労働省から委託を受けて実施するこの事業は、平成14年に「精神障害者職業自立等啓発事業」として始まりました。毎年、中央および全国5ブロックでのセミナーの開催、啓発パンフレットの発行、電話相談を行っています。この事業を通じて、「支援があれば働ける」の理念と方法をPRし、精神障害のある方々の雇用促進の啓発をしています。

本年度より、その名称も新たに「働く当事者からのメッセージ発信事業」として、精神障害を持ちながらも働き続けている方々が中心になり、雇用に不安を持っている事業所、再発を恐れ就労を勧めるのをためらっている医療・福祉の支援者、働くことを諦めている仲間に、「支援があれば働ける」のメッセージを発信しています。